人権週間
12月4日～10日

困ったときは人権擁護委員に相談を

十二月四日から十日まで「人権週間」です。

子供から大人まで、わたしたち一人ひとりの「基本的人権」は、憲法によって保障されています。

ところで、人権にまつわるトラブルは、家庭内のいざこざをはじめうわさの流布によるいやがらせ、近隣騒音、私的制裁の問題など、日常生活の場で起きることが多いのです。

そのため、それが人権上「不当」であるとわかっていても、はっきり「違法」であるといえないような、判断のつきかねるケースが多いことも事実です。

といって、そのまま放置しておいて、重大な事態になってからでは不幸な結果を招きがちです。

このような人権問題を早期に解決し、被害者を救済するために設けられているのが、人権擁護委員制度です。

ふだんの生活で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようになるのかわからなくて悩んでいる方は、気軽に人権擁護委員にご相談ください。

人権擁護委員
篠本一区　平山　安吉郎
谷　中　越川　道男
木　戸　畔蒜　義衛

人権週間の行事として、次のとおり人権相談所を開設し、みなさんの悩みごとの相談に応じます。気軽においでください。

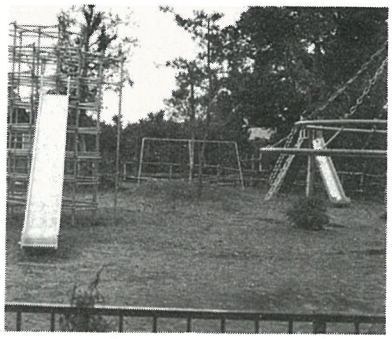
期　日　十二月十九日（水）
時　間　PM一時～PM三時
場　所　公民館　小会議室

明るいむらづくりを目ざして
関東農政局長賞受賞＝篠原部落

昭和五十四年度の農林水産祭の一環として行われた「全国豊かなむらづくり優良集団」の奨励行事で、当町の篠原部落が、関東農政局長賞を受賞しました。

十一月二十六日、東京で行われた受賞式には、部落代表として竹内啓二さんと越川洋一さんが出席し、五十二年度から行った「むらぐるみ農業」の活動及び事業内容を発表しました。

篠原部落では、墓地の整備や青年館の改築をはじめとする生活環境に関する事業や暗渠による強制排水など農業生産に関する大小九つの事業を実施し、明るいむらづくりに努力しております。


むらぐるみ農業でできた児童遊園地

工業統計調査にご協力を!!

製造業を営むみなさん、今年も恒例の「工業統計調査」が行われます。

十二月三十一日現在での調査のため、年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力下さるようお願いいたします。

みなさんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、安心してありのままをお書きください。

たお、主な調査項目は、事業所名、従業員数、原材料および燃料使用額、製造品出荷額、有形固定資産投資総額などです。

慶弔

十一月十五日現在（敬称略）

◎お誕生

〈部落・赤ちゃん・父親・続柄〉

入　浅野　弘　彰　四男
関　椎名　智恵　元幸　長女
尾垂　仲村　梢　常夫　長女
長塚　吉田　理恵　久雄　二女
関　椎名　正樹　義明　二男
谷中　大木　梓　七郎　長女
宮内　椎名　正之　正秀　二男
尾垂　伊藤　章子　秀雄　長女
篠本　宇井　正洋　久雄　長男
長塚　実川　美紀　孝雄　長女
五ノ神　鈴木　賢治　庄作　長男
古屋　向後　良樹　直　長男

◎ご結婚

〈部落・氏名〉

新井　大木　良雄―平山　芳枝
白磯　鈴木　勝美―川野　初美
辻　川野　勝之―海保富美子
二又　川島　昇―古屋　昌枝
谷中　越川　堅一―近藤　千草
作間内　渡辺　和則―市東美智代
入　日置　勝彦―日置　芳子
谷中　林　弘―筒井　洋子
新井　鈴木　幸夫―朝倉　富子
西高野　鈴木　茂樹―根本　房枝
長塚　平山　敏夫―小沼みよ子
木戸　伊藤　清―吉田喜美江
篠本　中易　幸光―土屋　初枝
篠本　高木　通雄―及川　芳江
木戸　宇井　勝夫―伊藤のり子
宝米　平野　和夫―川口百合子
富下　布施　貞雄―平野　順子

◎おくやみ

〈部落・氏名・性別・年令〉

小田部　越川　正人　男　2才
谷　中　伊藤　龍宣　男　78才
白　磯　川辺　軍治　男　78才
尾　垂　伊藤　喜一　男　80才
新　井　土屋　鼎　男　73才
篠　本　江波戸い津　女　84才

町の状況

〈11月1日現在〉

人口	男	5,788人	（－6）
	女	5,925人	（＋15）
	計	11,713人	（＋9）
世帯数		2,839	（－1）

（　）内は前月比